

○ 関東150号 (平成30年令和元年度実施 令和4年度再試験)

1. 来歴

- 1) 系統名 関東150号 (旧系統名 作系57)
- 2) 交配組合せ 関東113号 × 谷系30
- 3) 用途 青果など

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性は良、いもの皮色は赤紫、肉色は黄である。いもの形状は楕円形、揃いはやや整である。条溝、裂開、皮脈は無で、外観はやや上である。上いも重はマルチ早掘栽培、マルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より3割以上多収である。蒸しいもの肉色は黄で、肉質はやや粘～やや粉、調理後の黒変はやや少～中、食味はやや上である。病虫害抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウに強～やや強、立枯病にやや弱、つる割れ病にやや強、黒斑病にやや強(単年度)である。貯蔵性は易である。本系統は、いもの外観が良く多収で、病虫害抵抗性に優れ、良食味であることから、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績(平成29年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東150号	419	173	210	5.0	35.0	やや上	赤紫	楕円	黄	やや粘	21.2	やや少	やや上
標)ベニアズマ	243	100	204	3.0	34.7	中	紫赤	長方	黄	粉	14.0	中	やや上
比)高系14号	296	122	268	2.8	33.7	中	赤紫	楕円	淡黄	中	17.6	やや少	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東150号	300	139	175	4.3	36.5	中	赤紫	楕円	黄	やや粉	21.2	中	やや上
標)ベニアズマ	216	100	230	2.4	35.6	中	紫赤	長方	黄	やや粉	18.4	中	やや上
比)高系14号	204	94	201	2.5	32.6	中	赤紫	楕円	淡黄	中	19.2	中	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性(育成地)				
	萌芽性	貯蔵性 (H28)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割れ病	黒斑病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)			
関東150号	良	易	強	やや強	やや弱	やや強	やや強
ベニアズマ	中	難	中	中	やや強	中	中
高系14号	中	易	やや弱	やや弱	弱	やや強	中